

2016 年度入学試験問題 (第 1 回)

# 社 会

(30 分)

**【注 意】**

- ① この試験の問題文・設問は、1 ページから 9 ページに印刷されています。  
問題は **1** と **2** があります。
- ② 解答は必ず「解答用紙」のきめられたわくの中にはっきり書きなさい。

1 次の文章を読み、設問に答えなさい。

「青い目の人形」について皆さんは知っていますか。1927年、アメリカの子どもたちから12,739体もの人形が日本の子どもたちに贈られました。これらは全国の小学校や幼稚園ようちえんに配られました。また、当時日本の植民地であった台湾に83体、朝鮮に193体、その他の植民地にも30体が配られました。この12,739体もの「青い目の人形」はなぜ贈られてきたのでしょうか。

日本を開国に導いたのはアメリカです。開国後、日本はイギリスやアメリカ等と同じ「文明国」になることをめざしました。当時は「文明国」が「野蛮国」やばんこくを教え、導くために、「野蛮国」を植民地にすることはやむを得ないと考えられていました。日本は( 1 )戦争で台湾、日露戦争でリャオトン半島や( 2 )を植民地にしました。さらに、1910年には朝鮮を植民地にしました。しかし、日本が「文明国」として成長するにつれて、中国へ勢力範囲を拡大しようとするイギリスやアメリカ等との対立も生まれてきました。とくに中国の( 3 )へ勢力を拡大しようとしていたアメリカと日本は激しく対立するようになりました。そして、アメリカでは日本人排斥運動はいせきが起き、1927年には日本人のアメリカへの移民は禁止されてしまいました。

アメリカ人宣教師ギューリック博士は、このような日米の対立を心配し、平和な日米関係を作るためには、未来を担になう子どもたちが、それぞれの文化を理解し、相互に尊敬をする必要があると考えました。ギューリック博士は、日本では多くの人形を持ち寄って並べ、女の子の成長を願う「ひな祭り」が毎年行われていることを知っていました。そこで、ひな祭りの人形の一つとして「青い目の人形」を加えてもらい、子どもたちどうしが交流できるようにしたいと考えました。博士はアメリカの子どもたちに呼びかけ、多くの人形が日本に贈られてきました。これらの人形は日本では大歓迎されました。そして、先にも述べたように、日本

① 政府は日本の植民地にもこれらの人形を配布することにしました。

1931年には( 3 )事変、1937年には、日本軍と中国軍が( 4 )郊外こうがいの盧溝橋ろこうきょうで衝突きょうつし、それをきっかけに中国との全面戦争が始まります。さらに、1941年には( 5 )戦争が始まり、ギューリック博士の願いもむなしく、日本とアメ

リカは戦争をすることになりました。このような中で、日本政府は「青い目の人形をすみやかに処分することが望ましい」<sup>②</sup>という談話を発表しました。そして、全国の子どもたちに「青い目の人形」をどのように処分するのか尋ねました。各地ではそれを受けてほとんどが処分されてしまいました。子どもたちに太い五寸釘<sup>くぎ</sup>を両手、両足に打ちこまれ、石をぶつけられた後、処分された人形もありました。

問1 文中の( 1 )～( 5 )に入る適切な語句を答えなさい。

問2 下線部①について。日本政府は、日本の植民地にも「青い目の人形」を配布することで植民地の子どもたちがどのような気持ちになることを期待しましたか。問題文と資料Aを読んで答えなさい。

資料A - この資料は朝鮮で発行された新聞の記事です。

「ひな祭りは日本の大切な年中行事です。ひな祭りの人形は皇室の姿をあらわしているとも言われます。アメリカはひな祭りを高く評価し、「青い目の人形」を贈ってきました。今年のひな祭りは特に意義深いものになります。

人形は朝鮮の各学校へも贈られます。そして、みなさん(朝鮮の子どもたち)の手に抱かれて、はじめてみなさんは日本のひな祭りに呼ばれます。こうして、みなさんは永久に日本の子どもになるのです。

どこの国でもおもむきの深いお祭りがありますが、なかでも日本のひな祭りは子どもを中心にしたもので、世界のどこの国にも見られないものです。」

(『京城日報』1927年2月25日。文章はわかりやすい表現に改めています)

問3 下線部②について。なぜ日本政府は資料Bのような談話を発表したのか、問題文と資料Bを読んで答えなさい。

資料B

「<sup>かめん</sup>仮面の親善使節 青い目をした人形 憎い敵だ許さんぞ

—子どもに聞くその処分

\*日本政府の談話

15年前の「青い目の人形」を<sup>れいれい</sup>麗々しく<sup>かざ</sup>飾ってあるとは思えない。しかしもし飾ってあるところがあるならばすみやかに引っこめて、こわすなり、焼くなり、海へ捨てるなりすることには賛成である。常識から考えて、米英打倒のこの戦争が始まったと同時にそんなものを引っこめてしまうのが当然だろう。この人形の処分について児童に回答を求めるなどということはおもしろい試みである。

\*ある国民学校の児童の回答

- |                     |     |         |      |
|---------------------|-----|---------|------|
| ・破壊                 | 89名 | ・焼いてしまえ | 133名 |
| ・送り返せ               | 44名 | ・海へ捨てる  | 33名  |
| ・目のつくところへ置いて、毎日いじめる | 31名 |         |      |
| ・白旗を肩に掛けて飾っておく      | 5名  | 」       |      |

(『毎日新聞』1943年2月19日。文章はわかりやすい表現に改めています)

(引用した資料は、是澤博昭『青い目の人形と近代日本』から引用しました。)

このページには問題がありません。

2

次の文は沖縄のアメリカ軍基地について述べています。各問に答えなさい。

在日アメリカ軍基地(以後は米軍基地と表示)をめぐる沖縄県の問題は、新聞・テレビなどで大きく報じられてきました。現在、日本の米軍基地面積の74%が沖縄に集中しています。沖縄本島の面積のうち18%が米軍基地であり、住民の多くは基地に囲まれた生活を続けてきました。

2014年11月沖縄県知事選挙で、「普天間飛行場の辺野古移設反対」を唱えた翁長<sup>おなが</sup>氏が「辺野古への移転をすすめてきた」現職の仲井真<sup>なかいま</sup>知事に大差をつけ、当選しました。翁長新知事は、沖縄住民の意思を安倍首相に伝えるため何度も会談を求め、実現しました。5月17日沖縄では「普天間飛行場の辺野古移設に反対する」県民大会が3万人も集まり、熱狂のうちに終わりました。この大会で県民の意思が固まりました。新聞社の国民への<sup>①</sup>世論調査ではっきり読みとれます。

**資料1** 普天間飛行場の辺野古移設問題について 朝日新聞世論調査(2015年4月18日)

安倍政権の対応を……

全国 評価する(25%) 評価しない(55%)

沖縄 評価する(18%) 評価しない(73%)

翁長沖縄知事の対応を……

全国 評価する(54%) 評価しない(28%)

沖縄 評価する(70%) 評価しない(19%)

政府は辺野古での埋め立て工事を停止せざるを得なくなりました。政府と沖縄県との協議が続けられましたが、9月に翁長知事が辺野古の埋め立て工事の承認を取り消しました。政府は知事の権限を無視して基地建設を可能にする特別な措置をとりうる考えられます。これが実行されると、憲法95条違反になるといわれています。政府と沖縄県は法廷(裁判所)で争うことになりそうです。<sup>②</sup>

沖縄に米軍基地がどんないきさつで生まれ、多くなったのでしょうか。

アジア太平洋戦争末期の1945年4月にアメリカ軍が沖縄本島に上陸、島全体が戦場となりました。沖縄戦では県民12万人以上が犠牲となり、6月23日に終結、沖縄はアメリカ軍支配となり、住民は収容所での生活となりました。

1945年8月14日に日本政府はポツダム宣言を受け入れ、本土は連合軍の占領下に入りました。連合軍総司令部の下で、日本政府は平和国家への国づくりをすすめました。1951年サンフランシスコ平和条約を結び、日本が主権を回復、国際社会へ復帰しました。この時、沖縄は本土から切り離されアメリカ軍統治下に

そのままおかれましては。同日に日本とアメリカとの間に日米安全保障条約が結ばれ、アメリカは日本国内の米軍基地を引き続き使用することになりました。

当時、東アジアは緊張状態にありました。1949年に社会主義国である( 1 )が成立、アメリカに対立する政府ができました。そして1950年、朝鮮民主主義人民共和国(1948年成立)が朝鮮半島の統一をめざし、南側の( 2 )に侵入、朝鮮戦争が始まりました。アメリカは軍事基地の建設を本格化させました。米軍は、農地を軍用地として強制的に収用しました。「銃剣とブルドーザー」による強引な土地の収用も行われました。農地を失った農民は、生活が困難となり、米軍基地関係とアメリカ兵相手の仕事に従事するようになり、基地に依存する経済となりました。

沖縄は、アメリカ軍政(琉球列島米国民政府)の下におかれ、全住民をまとめる琉球政府が1952年に設立されました。琉球政府は三権分立の民主的な政治機構となっていましたが、その上にはアメリカ軍が存在し、知事選挙の約束は無視され続けました。住民は自治の拡大をめざし、本土復帰運動に立ち上がりました。沖縄の住民は基地の建設と拡大がすすむなかで、米軍事故による被害、米軍兵士の犯罪、その他にも人権侵害となる多くの事件にあい、本土復帰運動を続けました。多くの住民は、日本国憲法の下で「基地のない平和な島」を望んでの復帰運動でした。1972年、本土復帰がようやく実現しましたが、手放しで喜ばませんでした。米軍基地はそのまま残り、基地問題などさまざまな問題をもち越しました。

日本政府は、本土と沖縄の格差を直すために、沖縄の開発を促進する法を制定し、新しい県づくりをすすめました。道路や港湾などの整備がすすめられました。復帰後、本土との行き来が自由となり、本土からの客を受け入れる( 3 )業が発達、その仕事につく住民が増えました。美しい景観を利用したリゾート開発がすすみ、ホテルが建設されました。この産業発展で経済は変化してきました。

昨年から日本の安全保障の問題が国会の内外で議論されてきました。沖縄の米軍基地問題について国民全体で真剣に考えるべき時期にきています。

④

(2015年11月の時点での状況をふまえて作成しました)

問1 文中の( 1 )～( 2 )について正式国名を入れ, ( 3 )については  
適当な語句を入れなさい。

問2 資料1の<sup>①</sup>世論調査をみて沖縄県民の世論を説明しなさい。

問3 <sup>②</sup>憲法95条の条文( A )に該当する語句を以下から選びなさい。

憲法95条 一の地方公共団体のみに適用される特別法は, 法律の定めるところにより, その地方公共団体の( A )においてその過半数の同意を得なければ, 国会は, これを制定することができない。

首長選挙 直接投票 住民投票 地方議会選挙

問4 沖縄の米軍基地はどのように変化してきたのか。表1と表2の数値をみて, 本土の米軍基地との関係で答えなさい。

表1 本土と沖縄の米軍基地面積(米軍専用面積)の推移

	本土の米軍基地面積	沖縄の米軍基地面積
1952年	1,352km <sup>2</sup> (89%)	160km <sup>2</sup> (11%)
2000年	109km <sup>2</sup> (26%)	226km <sup>2</sup> (74%)

表2 本土と沖縄の米軍兵士数の推移

	本土の米軍兵士数	沖縄の米軍兵士数
1949年	約83,000人(85%)	約15,000人(15%)
2010年	14,883人(36%)	26,460人(64%)

(出典 防衛ハンドブック2013)



問5 1951年以降、沖縄の住民は本土復帰<sup>③</sup>を強く願ってきました。その理由の一つに、日本国憲法の下で軍隊がなく戦争のない生活を求めることでした。この他に、憲法の下でどんなことを住民は期待したのか。本文を読み答えなさい。

問6 憲法にはどんな役割がありますか。下のア～オの中で日本国憲法についてあてはまらないものがある。それを選びなさい。

- ア 憲法は国家権力の乱用を防ぐためのもので、国民の人権を守るためにある。
- イ 個人の尊重という考え方に重要な価値があり、一人ひとりが尊重される。
- ウ 憲法は国家の大もとを定めた法律で、国家の基本的なしくみを定めている。
- エ 憲法も多くの法律の一つであり、それぞれの法律と同等に扱われている。
- オ 三権の機関である国会・内閣・裁判所が何をなすべきか、規定を定めている。

問7 ④下線部について、資料2をみて、沖縄県民が本土の住民に対し、どんな不満があり、どんな議論を求めているのか答えなさい。

資料2 沖縄県民世論調査 朝日新聞世論調査(2015年6月13日14日)

- \* 沖縄県が本土復帰して43年を迎えました。沖縄が日本に復帰してよかったか。  
よかった(77%)      よくなかった(6%)
- \* 日米安全保障条約をこれからも維持していくことに賛成ですか。反対ですか。  
賛成(57%)      反対(20%)
- \* 翁長沖縄知事は辺野古沿岸部の埋め立ての承認を取り消すべきと思いますか。  
取り消すべき(58%)      取り消すべきではない(23%)
- \* 沖縄と本土には格差があるという見方があります。その通りと思いますか。  
その通りだ(77%)      そう思わない(14%)
- \* その通りだと答えた77%のうちで、一番問題だと思うのはどれですか。  
所得(35%)      就職(7%)      交通網(4%)      教育(6%)      基地問題(44%)

問8 沖縄本島の位置を以下の地図上のア～オから選びなさい。また、以下の主な米軍基地がある県について、その位置をカ～ソから選びなさい。

岩国(山口県) 佐世保(長崎県) 三沢(青森県)

